

令和6年度 学校評価アンケート結果



令和7年2月14日

東京都立板橋有徳高等学校

定時制課程

学校運営連絡協議会

目 次

- 1 アンケート対象及び実施方法
- 2 アンケート回収数、回収率
- 3 アンケート集計結果による学校満足度
- 4 アンケート内容 生徒用 集計グラフ
- 5 アンケート内容 保護者用 集計グラフ
- 6 アンケート内容 教職員用 集計グラフ
- 7 アンケート内容 地域用 集計グラフ
- 8 成果と課題

1 アンケート対象及び実施方法

生徒：令和6年12月1日現在の在籍生徒に Forms で実施

1年次 17名、2年次 11名、3年次 10名、4年次 15名、合計 53名

保護者：令和6年12月1日現在の在籍生徒の保護者に生徒を経由して配布

生徒1名につき1枚

教員：令和6年12月1日現在定時制課程に在籍する主任教諭、教諭及び養護教諭に Forms で実施
合計 10名

地域：徳丸地域センターを経由して町会・自治会に配布

15町会・自治会に各5枚 合計 75枚

2 アンケート回収数、回収率

	令和6年度（回収率）	令和5年度（回収率）	令和4年度（回収率）	令和3年度（回収率）
生徒	47 (88.7%)	35 (85.4%)	36 (70.6%)	54 (85.0%)
保護者	27 (50.9%)	36 (87.8%)	28 (54.9%)	42 (66.7%)
教員	10 (100%)	9 (100%)	9 (100%)	9 (100%)
地域	41 (54.7%)	55 (73.3%)	43 (57.3%)	10 (50.0%)

2 アンケート集計結果による学校満足度

学校に対する満足度

- ・生徒用アンケート Q20：本校に入学してよかったと思う。
- ・保護者用アンケート Q20：保護者として子供を本校に入学させてよかったと思う。
- ・地域用アンケート Q09：知り合いの中学生に対し、本校への入学を勧めたいですか。

以上の3問の肯定的な回答A及びBの割合で満足度とすることとした。

(A：はい、そう思う。 B：どちらかといえばそう思う。)

集計結果（回答「わからない」を除く）

- ・生徒用アンケート Q20： 95.7% （昨年 91.4% 、 一昨年 97.2%）
- ・保護者用アンケート Q20： 92.3% （昨年 100% 、 一昨年 100%）
- ・地域用アンケート Q09： 94.1% （昨年 73.1% 、 一昨年 100%）

4 アンケート内容 生徒用

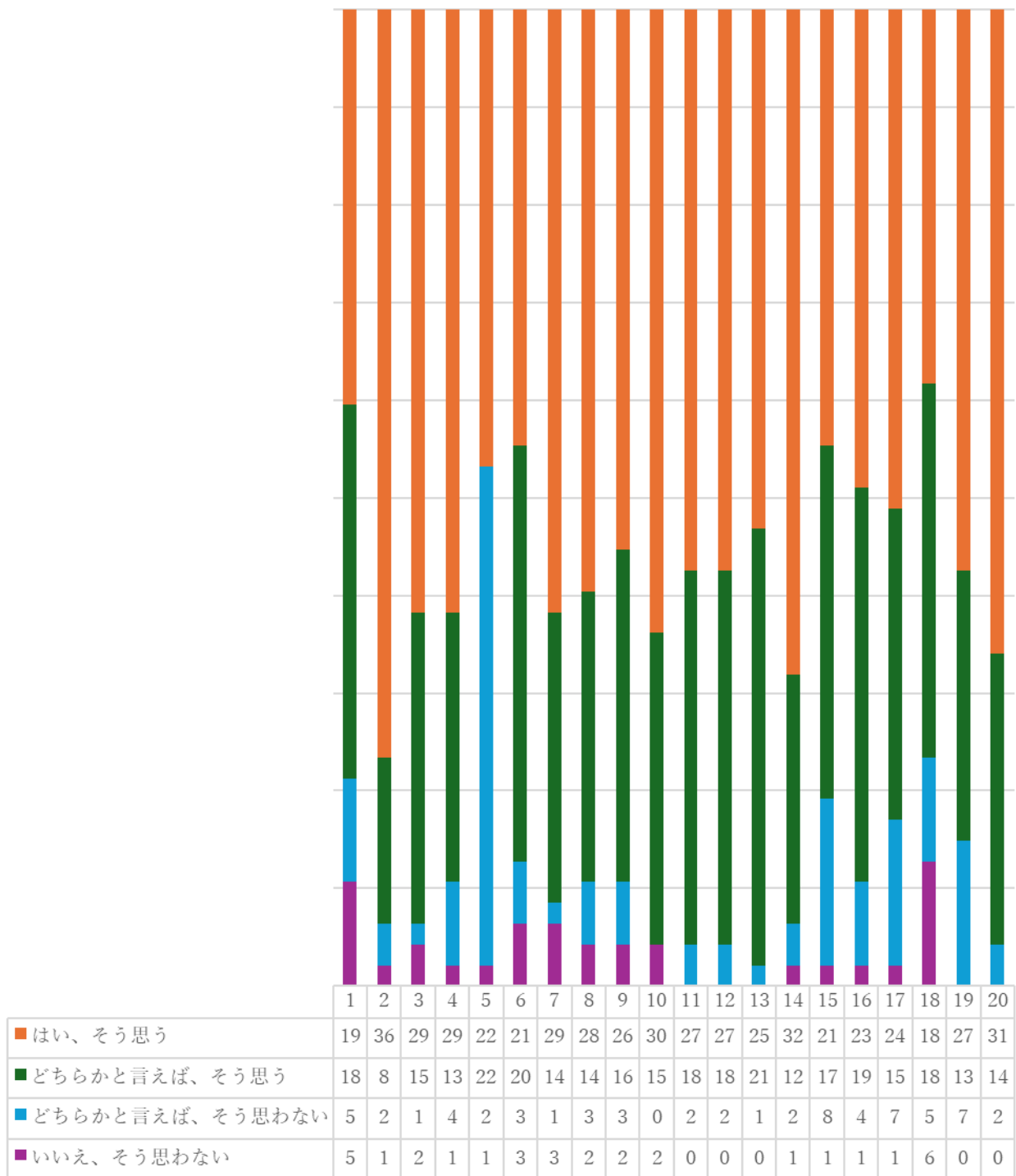
<質問項目>

- 1 本校の教育目標や指導方針を知っている。
- 2 本校の単位修得や卒業の決まりを理解している。
- 3 先生は教材や教え方を工夫して生徒が意欲的に学習に取り組めるようにしていると思う。
- 4 本校の少人数展開授業は効果的だと思う。
- 5 本校の生活は自分の将来に役に立つと思う。
- 6 本校の給食は満足できる内容だと思う。
- 7 本校に気軽に話したり相談したりできる先生がいる。
- 8 本校は生徒の個性や課題を尊重して指導していると思う。
- 9 本校の生活の決まりについて理解している。
- 10 本校の規則は適切だと思う。
- 11 本校はいじめ防止に積極的に取り組んでいると思う。
- 12 ルールやマナーを守り挨拶をしている。
- 13 本校は進路について考える機会を多く提供していると思う。
- 14 本校は学校行事（遠足、球技大会、文化祭）が充実していると思う。
- 15 本校の部活動は活発だと思う。
- 16 本校の生徒会活動は活発だと思う。
- 17 本校の教室や設備などは充実していると思う。
- 18 本校は働き方改革に取り組んでいることを知っている。
- 19 本校に通うのが楽しく、充実している。
- 20 本校に入学してよかったと思う。

<回答>

- A はい、そう思う（肯定）
- B どちらかと言えば、そう思う（やや肯定）
- C どちらかと言えば、そう思わない（やや否定）
- D いいえ、そう思わない（否定）

令和6年度学校評価アンケート（生徒）



5 アンケート内容 保護者用

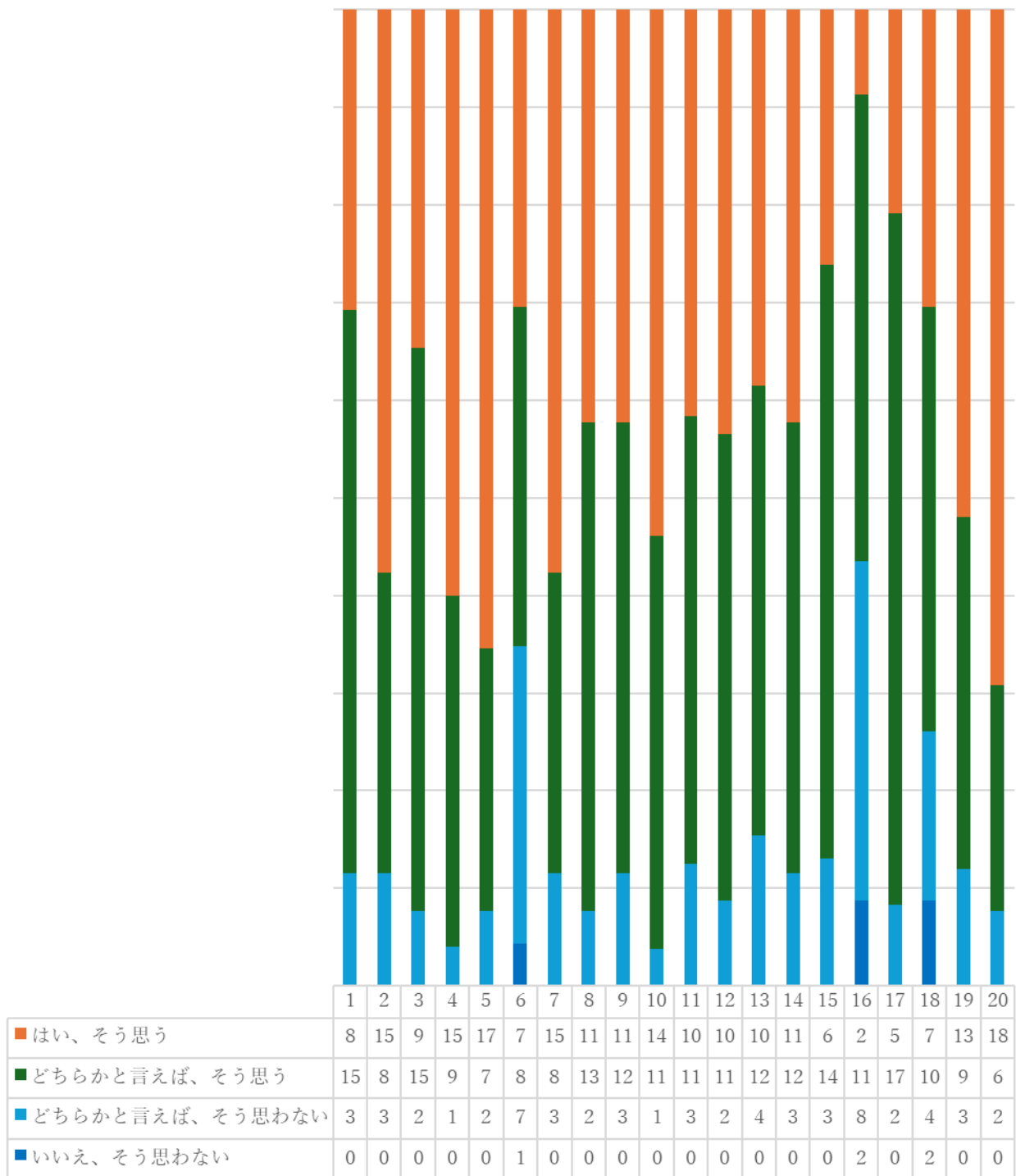
<質問項目>

- 1 本校の教育目標や指導方針を理解している。
- 2 本校の単位修得や卒業の決まりを理解している。
- 3 本校では子供の興味・関心に応じた授業が行われていると思う。
- 4 本校の少人数展開授業は効果的だと思う。
- 5 本校での生活は子供の将来に役に立つと思う。
- 6 本校の給食に子供は満足していると思う。
- 7 本校に子供が気軽に話したり相談したりできる先生がいる。
- 8 本校は子供の個性や課題を尊重して指導していると思う。
- 9 本校の生活の決まりを保護者として理解し、家庭で子供と話をしている。
- 10 本校の規則は適切だと思う。
- 11 本校はいじめ防止に積極的に取り組んでいると思う。
- 12 本校の生徒はルールやマナーを守り挨拶をしていると思う。
- 13 本校は進路について考える機会を多く提供していると思う。
- 14 本校は学校行事（遠足、球技大会、文化祭）が充実していると思う。
- 15 本校の部活動は活発だと思う。
- 16 本校のPTA活動は活発だと思う。
- 17 本校の教室や設備などは整備されていると思う。
- 18 本校の教職員が働き方改革に取り組み、ライフ・ワーク・バランスを推進していることを知っている。
- 19 お子さんは、学校に行くのが楽しい。
- 20 保護者として子供を本校に入学させてよかったと思う。

<回答>

- A はい、そう思う（肯定）
- B どちらかと言えば、そう思う（やや肯定）
- C どちらかと言えば、そう思わない（やや否定）
- D いいえ、そう思わない（否定）

令和6年度学校評価アンケート（保護者）



6 アンケート内容 教職員用

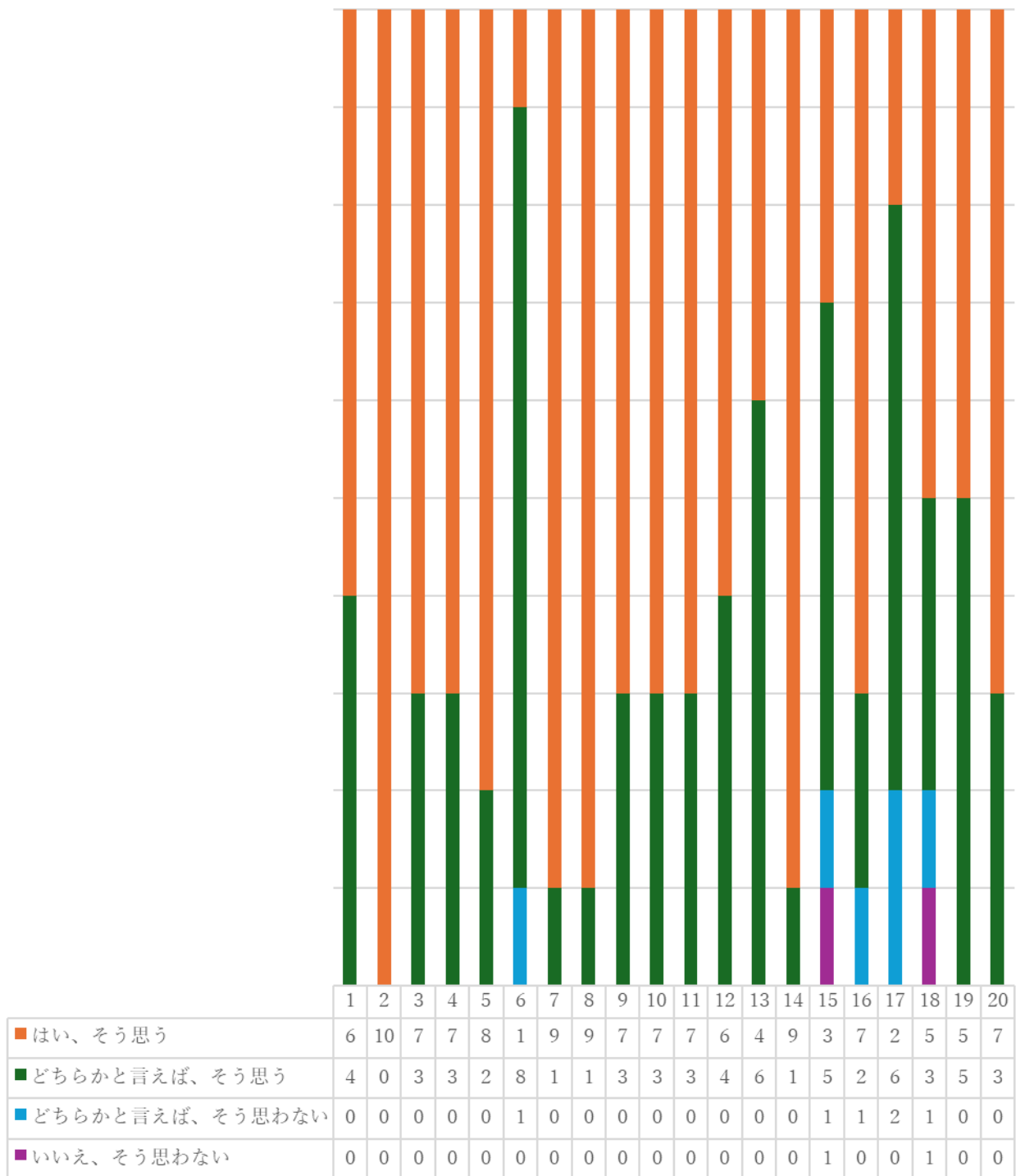
＜質問項目＞

- 1 本校の教育目標や指導方針を生徒・保護者に周知するようにしている。
- 2 生徒に単位修得や卒業の決まりについて十分理解させている。
- 3 あなたは、生徒の意欲を引き出すよう授業の内容や教材、教え方に様々な工夫をしている。
- 4 少人数展開授業は効果的だと思う。
- 5 本校での教育活動は生徒の将来に有益であると思う。
- 6 生徒は本校の給食の内容に満足していると思う。
- 7 生徒と積極的にコミュニケーションをとっている。
- 8 生徒の個性や課題を尊重して指導している。
- 9 生徒は学校の生活指導について納得していると思う。
- 10 本校の生活指導方針を生徒・保護者に明確に示している。
- 11 本校はいじめ防止に積極的に取り組んでいると思う。
- 12 基本的な生活習慣を定着させる指導に日々努めている。
- 13 生徒の進路希望実現のための指導を行っている。
- 14 生徒は学校行事（遠足、球技大会、文化祭等）を通して成長できていると思う。
- 15 本校の生徒は部活動を活発に行っていると思う。
- 16 本校の生徒会活動は活発であると思う。
- 17 本校の教室や設備などは整備されていると思う。
- 18 計画的な校務の進め方により、効率化を図るなど、ライフ・ワーク・バランスの実現を図っていると思う。
- 19 本校の生徒は生き生きと学校に通っていると思う。
- 20 生徒は本校に入学して満足していると思う。

＜回答＞

- A はい、そう思う（肯定）
- B どちらかと言えば、そう思う（やや肯定）
- C どちらかと言えば、そう思わない（やや否定）
- D いいえ、そう思わない（否定）

令和6年度学校評価アンケート（教員）



7 アンケート内容 地域用

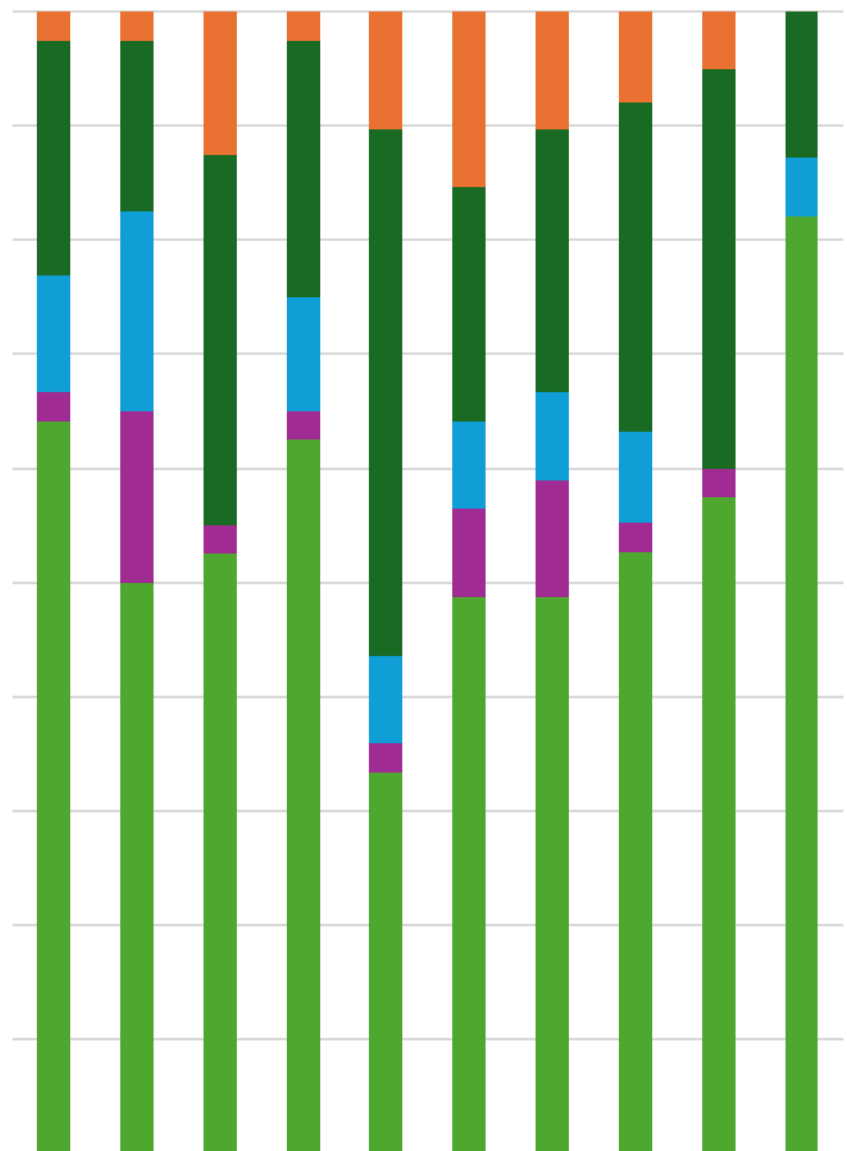
<質問項目>

- 1 本校は、生活規律に厳しい学校だと思いますか。
- 2 本校は、地域に開かれた学校だと思いますか。
- 3 教職員は、熱心に教育活動に取り組んでいると思いますか。
- 4 本校は、地域美化活動をしていると思いますか。
- 5 部活動は、活発であると思いますか。
- 6 生徒の礼儀や服装（身だしなみ）は、良いと思いますか。
- 7 生徒は、交通ルールを守っていると思いますか。
- 8 生徒は、社会のマナーを身につけていると思いますか。
- 9 知り合いの中学生に対し、本校への入学を勧めたいですか。
- 10 本校は、いじめ防止に積極的に取り組んでいると思いますか。

<回答>

- A はい、そう思う（肯定）
- B どちらかと言えば、そう思う（やや肯定）
- C どちらかと言えば、そう思わない（やや否定）
- D いいえ、そう思わない（否定）
- N わからない、判断できない

令和6年度学校評価アンケート（地域）



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
■ はい、そう思う	1	1	5	1	4	6	4	3	2	0
■ どちらかと言えば、そう思う	8	6	13	9	18	8	9	11	14	5
■ どちらかと言えば、そう思わない	4	7	0	4	3	3	3	3	0	2
■ いいえ、そう思わない	1	6	1	1	1	3	4	1	1	0
■ わからない、判断できない	25	20	21	25	13	19	19	20	23	32

8 成果と課題

- ・本校では小規模の落ち着いた校風を生かし、生徒がのびのびと力を発揮できる学習環境づくりに努めている。また、少人数多展開授業・習熟度別クラス編成授業が生徒のニーズに合致し、教員側も小規模校の利点を生かし、生徒一人一人の個性に応じたきめ細かな指導に努めてきた。個々の生徒の個性に合わせた指導に取り組むことで、生徒たちはより細かなサポートを受けることができています。特に授業満足度が高い理由として、基礎基本の確実な定着を目指すカリキュラムポリシーの下で授業改善を行うなど、学力の定着を重視した授業が行われていることが生徒たちにとって満足感を生み出していると考察する。
- ・今年度は、不登校等の経験のある生徒のみならず、障害のある生徒や日本語指導が必要な外国人生徒など特別な支援を必要とする多様な生徒が入学した。本校の特色である小規模校ならではのきめ細やかな指導に加え、外部専門家との連携によるサポートを行い、生徒一人ひとりのニーズに応じた支援を提供することにした。生徒たちの潜在能力を最大限に引き出し、豊かな学校生活を送ることが生徒の成長にとって大切である。今後も、生徒の成長と満足度向上のための努力を続けていくことが不可欠である。
- ・今年度は、3年次の修学旅行のみならず、全校生徒が参加する宿泊校外学習を実施するなど学校行事の充実に努めた。これらの取り組みにより、生徒たちの変容が顕著にみられ、彼ら自身の在り方生き方について深く考えるきっかけとなり、多くの教育成果を得ることができた。また、文化祭や生徒会を中心とした行事の開催など、生徒たちが主体となって学校活動を充実させることができた。生徒たちが自己表現や協力の中で学びを得ることで、充実した学校生活を送りながら成長を実感することができ、その成果が学校全体の満足度にもつながっていると考察する。今後も引き続き、充実した教育活動や生徒の主体的な取り組みを大切にしていくことで、生徒たちの成長と学校満足度の向上に向けて、さらなる努力と発展を図ることが重要である。
- ・地域にお願いした学校評価アンケートの回収率は減少した。一昨年から徳丸地域センターの協力により、徳丸地区内の全ての町会・自治会でアンケートを配布しているが、「わからない」という回答が半数を超えるなど、QRコードによるアンケートの実施など改善の余地がある。一方、「知り合いの中学生に対し、本校への入学を勧めたいですか。」という質問の項目において、肯定的な意見の割合が増加した。このことは、近隣中学校やフレンドセンター等に向けた広報活動の強化、消防団と連携した防火・防災パトロールなど地域における活動の充実、学校生活のウェブサイトへ投稿などにより、本校の教育活動への理解が深まったと考察する。
- ・本校の教育活動では、進路決定率や出席率の向上、そして落ち着いた学習環境が重要である。これらの要素は、生徒たちが将来の進路を選ぶ際に自信をもち、健全な学びと成長をするために大切である。また、保護者や地域の方々からの信頼を得ることも不可欠である。全教職員が一致団結し、生徒一人ひとりの成長を支援することで、保護者や地域の方々に対して本校の価値を示すことができる。さらに、「多様な価値観を認め、自他を尊重しながら進んで社会に貢献することができる生徒を育成する」というスクールミッションに取り組むことも重要である。そのためには、保護者や地域との協力関係を築きながら、生徒たちが成長できるよう全力でサポートしていく必要がある。生徒たちの成長と社会への貢献が実現されるよう、努力を重ねていくことが求められている。